

花と緑の情報をお届けします

take free

ご自由にお持ちください



グリーン・スケッチ

Green Sketch

2015年秋号 No.57



TOPICS

分田みんなの 森づくり(阿賀野市)

- はなみどり写真コンテスト作品募集
- 植物に親しむ ハーブでつくろう!
- 緑花センター設立25周年記念事業
「にいがたGREENフェスタ2015」開催報告
- 読者の広場
- 緑花センター掲示板



阿賀野市南西部に位置する分田地区に地域のみんなでつくった森が誕生しました。子どもたちや地域の大人たちと自然を「つなぐ」。未来の子どもたちの笑顔へと「つなぐ」。そんな想いのこもった「分田みんなの森づくり」をご紹介します。

100年後も笑顔が集う場所

分田みんなの森づくり



植栽開始!



木が育ったか時々見に来ようね

森づくりの仲間たちが大集合!

11月1日(日)、前日まで降りしきっていた雨も止み、分田児童公園に約250名が続々と集まってきました。一年かけて準備をしてきた「分田みんなの森(仮称)」の植樹当日です。会場に園児たちが訪れるや否や、「わあっ、カエルがいる!」「ミミズ見つけた〜」など、元気な声が飛び交います。



見て! カエルがいる!

実行委員長の松田昭悦さん、森の設計者の小日向孝さん(当センター)と緑のアドバイザーからのあいさつ、実行委員から植樹についての事前説明のあと、参加された皆さんがそれぞれの担当エリアに向かい、いよいよ作業開始です。おじいちゃんおばあちゃんから小さなお子さんまで、三世代が協力しての森づくり。3,500㎡の敷地に、設計図にしたがってツツジやアジサイ、チャノキなど約100種類、1,000本の苗木を一時間半かけて植え付けました。植樹の後は、豚汁のふるまいやクラシックのミニコンサートもあって、午前中の疲れも吹き飛ばす楽しい秋の一日となりました。



約1,000本の苗木を植栽完了



三世代で楽しく植え付け



早く大きくな〜れ!

どんぐり見つけたよ



みんなの森実行委員会発足から今まで

阿賀野市立分田小学校や分田保育園、地域の集会場にほど近い分田児童公園。約150本の中・高木と、それを上回る数の低木が植えられていましたが、樹齢や高木による日陰の影響により、枯死や衰退が進み、人々が足を踏み入れることがない荒地地となっていました。

そこで、「子どもたちがのびのびと遊ぶことができる公園を再生したい」「学校や保育園、地域住民が連携してここに森をつくらう」との声が上がり、平成26年4月に「分田みんなの森実行委員会」が発足しました。

森づくりの成功事例の視察、森の設計、公園の基盤整備や造成が急がれました。実行委員会を中心とした度重なるミーティングを経て、漠然と思いついていた「分田みんなの森」が形を成していきました。

そのような中、この活動が「がこの森プロジェクト」を推進している地元新聞社とテレビ局の目に止まり、強力なバックアップを得ることとなりました。今年7月には「始まる『分田みんなの森づくり』」と題したフォーラムを開催し、造成された森の予定地の見学、向けて二十年前にスタートした十日町市立南中学校「南の森」の先進事例講演のほか、森づくりワークショップなどが行われ、その様子が新聞とテレビで報じられました。



校長在職時代に十日町市立南中学校「南の森」をつくった佐川通氏の講演



地域住民参加の森づくりワークショップ



こども園園児たちによるワークショップ

そして、未来に向かって

11月1日の植樹当日、参加者に「分田みんなの森」(仮称)の正式名称を募りました。今後投票で決まる名称とともに、この森は地域のみんなに愛され、育まれて行くことでしょうか。

森の匂い、風に揺れる木の葉の音、生き物たちの息づかい、四季折々の色。森の成長や生き様を子どもたち自らが体感し、また、地域の大人たちもそんな子どもたちを見守っていくことで、森を取り巻くみんながつながります。

これからも森が子どもたちとともに健やかに育ち、その状態が保たれるよう、地域の活動は続きます。100年後の子供たちの笑顔に向けて、分田みんなの森づくりはまだまだ始まったばかりです。



森のイメージパース

森の設計者

● 小日向 孝 さん(当センター花と緑のアドバイザー、環境省・環境カウンセラー、環境教育インストラクター) 県内公立中学校に13校38年間勤務。緑の百年物語緑化推進啓発委員、長岡市環境審議委員等を歴任。平成16年から現在までNPO法人新潟県山野草をたずねる会・植生研究会理事長を務める。「いのちと心を育むふるさとの森づくり」をモットーに、学校の森など県内外の森の設計及び実践指導を行う。



平成26年度入賞作品



都市公園部門 県知事賞
「静かな夜のカナル」 幸田 奈美 さん



まちなかの緑花部門
緑花センター理事長賞
「風情を感じて」 山森 尚 さん

まちなかの緑花部門 県知事賞
「まちなか緑のシャワーを浴びて」 太田 誠二 さん

はなみどり写真コンテスト 作品募集期間

平成27年12月1日(火)～
平成28年1月29日(金)

部門及び対象地

【都市公園部門】

新潟県内の国営及び
県立都市公園が対象

【まちなかの緑花部門】

新潟県内でまちなかの花や緑のある
場所(街並み街路樹、自宅の庭など生
活空間、市町村の公園など)が対象

【モバイル・デジタル部門】

上記2部門の対象地

応募方法、応募先、応募上
の注意など、くわしくは当
センターのホームページ
をご覧ください。



はなみどり 写真コンテスト

作品集
募集

当センターでは、毎年「はなみどり写真コンテスト」を開催しています。
都市公園の美しい風景や楽しい「コマ」、
まちなかや家庭の中の花や緑を題材とした写真を大募集！
自慢のご自宅の庭をおさめた写真も歓迎です。

入賞
入選

《都市公園部門、まちなかの緑花部門》

- 新潟県知事賞/各部門1点…賞状、商品券30,000円分
- 緑花センター理事長賞/各部門1点…賞状、商品券20,000円分
- 新潟フジカラー賞/各部門1点…賞状、賞品
- 入選/各部門数点…賞状、フラワーギフト券5,000円分

《モバイル・デジタル部門》

- 入選/数点…賞状、賞品

入賞作品は、情報誌グリーンスケッチのほか当センターの
緑花普及啓発活動に使用させていただく場合があります。

1 本誌をどこで手に入れましたか。○をつけてください。

図書館 市町村役場 その他()

2 本号の中で面白かった記事に○をつけてください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 表紙 新潟県立植物園「カナルの秋」 | 3. はなみどり写真コンテスト作品募集 |
| 2. TOPICS 分田みんなの森づくり | 4. にいがたGREENフェスタ開催報告 |
| 5. 植物に親しむ ハーブでつくろう! | 6. 読者の広場 |
| 7. 緑花センター掲示板 | |

3 本号のご感想・ご意見をお聞かせください。

.....

.....

.....

4 設立25周年を迎えた新潟県都市緑花センターに
今後期待することは何ですか。

.....

.....

.....

アンケートをお送りいただいた方の中から、
5名様に粗品を差し上げます。 締切り 平成28年1月末日必着

※お寄せいただいたご意見等は、趣旨は変えませんが編集部で若干アレンジを
して誌面に掲載させていただく場合がありますのでご了承ください。

グリーン・スケッチ

Green Sketch

植物に親しむ

ハーブで
つくろう!

スパイシー Spoon

木製スプーンにハーブやスパイスを固定してつくる
香りのオブジェです

用意する物

- 木製スプーン(またはフォーク)
- スパイス(スターアニス(八角)、クローブ(丁子)、トウガラシなど)
- 実(小豆、ヒマワリ、カボチャ、ピスタチオなど)
- 葉や花(コニファー、セージなど)
- リボン
- 木工用ボンド
- ピンセット
- ハサミ

作り方

1 デザインを
考える

主役はどれにする?
どの実をつかう?

2 スパイスなどの材料
を木工用ボンドで
スプーンに貼る

ポイント!

- こもりと立体的に仕上げたい場合は下地に葉っぱを重ねて貼っていき
- 葉っぱはスプーン全面にボンドを塗ると貼り付けやすいよ(ボンドは時間が経てば透明になります)



3 リボンで柄の
部分を飾る

蝶々結び、ぐるぐる巻き、
どちらも素敵!

4 完成!



11月14日に新潟県スポーツ公園で
開催した「スパイシー Spoon作り」
受講生の作品。初心者でもこんなに
素敵な作品が作れます。

キッチンやお部屋に飾るとよい香りが漂うスパイシー Spoon。
貼り付ける材料は、お庭にある木の実や食材の余りなど、身近にある物でOK! しゃもじや小皿など他のキッチン用品に貼り付けても楽しいですね。

読者の広場

前々号(55号)に寄せられたおたよりの中からご紹介します。

「プランツ・ウォーク」という言葉を初めて知りました。花が咲き始めると路地裏散策は本当に楽しいものです。花の色に引かれて道すがら決まっています。(新潟市・TYさん)

comment

花の色や香りに導かれて路地裏散策。訪れるたびに迷い込む路地裏が変わり、新たな発見も多そう! 四季折々のプランツ・ウォークを楽しみたいです。

孫の野球の試合でスポーツ公園に初めて行った時にはあまりの美しさに新潟にもこのような施設があったのだと大変うれしく思いました。管理は大変でしょうがよろしくお祈りします。(五泉市・STさん)

comment

ありがとうございます! そう言っていただけることが何よりの励みです。スタッフが近くにおりましたら、来園のご感想など、どうぞ気軽にお声掛けください。



はなみどり写真コンテスト2014
都市公園部門 入賞
公園のふれあい 太田誠二

表紙写真「春うらら」、まるで一枚の絵のような花の色が美しいです。(三条市・TTさん)

comment

植物園のサクラは種類も多く、色の濃淡がとてもきれいです。そこに遠足の園児さんたち。ある春の日を切り取った素敵な写真でした。秋の植物園も紅葉の色合いがまるで絵画のような美しさです。情報誌グリーンスケッチでは、四季折々の公園の魅力をお伝えしていきます。

グリーンスケッチでは、皆様のご意見・ご感想や、まちなかの緑や花についての情報を募集しています。



グリーンスケッチは年4回の発行です(うち、夏・冬号はデジタル版のみ)。バックナンバーは、当センターのホームページ <http://www.greenery-niigata.or.jp/gs/index.html> からご覧いただけます。

前々号(55号)の読者ハガキでは「あなたが花や緑に関心をもったきっかけは?」とお聞きしました。

私は子供の頃から好きだったとはっきり覚えています。母に「ここは私の好きなようにする!」と母に言って庭の一角を石で囲いました。今、私の家は花が満開です。写真でいつかお見せします。夏になるとメドーセージが生き茂り見事です。(妙高市・NTさん)

デジカメで写真を撮っていると、次第に花や緑の美しさにひかれていった。(村上市・OHさん)

まち歩きイベントに参加するようになってから、周囲の緑に目が向くようになり、その種類や旬(花の時期など)に関心をもつようになりました。(燕市・KCさん)

comment

花や緑に関心をもつきっかけは皆さんそれぞれですね。当センターでは、この情報誌「グリーンスケッチ」や公園管理、各種イベントなど様々な事業を通じて、そのきっかけづくりのお手伝いできたらと思っています。

にいがた GREENフェスタ 2015 開催報告

「にいがたGREENフェスタ2015」は新潟県都市緑花センターの設立25周年記念事業として10月17日(土)・18日(日)に新潟県立植物園で開催いたしました。

新潟では初めてのデモンストレーションとなったフラワーアーティストのニコライ・バークマンさん、新潟市出身で俳優の三上真史さんや園芸研究家の矢澤秀成さん、各種体験教室の講師の皆様から植物の魅力や植物の持つ不思議なチカラをたくさん伝えていただきました。

「生で見るデモンストレーションに魅了された」「楽しいトークショーで新たな装飾方法を知ることができた」「改めて花の魅力を感じる事ができた」など、秋晴れと自然に包まれた、とってもとっても楽しい2日間でした。



トークショー
三上真史さん
矢澤秀成さん

デモンストレーション
ニコライ・バークマンさん



郵便はがき

おそれいりますが
52円切手を
お貼りください。

9 5 0 - 0 9 3 3

新潟市中央区清五郎58番地

公益財団法人
新潟県都市緑花センター
情報誌係⑤⑦ 行

ふりがな					
ご氏名					
〒					
ご住所					
電話番号	()	—			
性別	男・女	職業	1.会社員	4.自由業	7.専門・各種学校生
年齢	歳		2.公務員	5.主婦	8.その他
			3.自営業	6.大学・短大生	()

※ご記入いただいた個人情報、感想等の掲載・当選者の発表と景品の発送および今後の誌面づくりの参考としてのみ利用します。

注)おそれいりますが52円切手を貼ってください。

緑花センター 掲示板

このコーナーでは、緑花センターの事業紹介や
緑花センターが管理している県立公園の情報をお届けします。

公園 イベント カレンダー

公園で行われるさまざまな教室、イベントを紹介します。
詳細については、各公園事務所や主催者へ直接お問い合わせください。



お問い合わせ先

- 新潟県スポーツ公園**
 鳥屋野潟スポーツ公園事務所 TEL.025-286-1080
 デンカビッグスワンススタジアム TEL.025-287-8811
 ハードオフエコスタジアム新潟 TEL.025-287-8900
 (野球塾・新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ) TEL.025-250-5539
新潟県立植物園 TEL.0250-24-6465
新潟県立大潟水と森公園 TEL.025-534-6190

2015年 11月	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT								
1	開催中～11月15日(日) ハーブ展	2	3	4	エクササイズ 湯来さんぽ	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
15	親子ネイチャーゲーム 野鳥観察会 きのご勉強会	16	17	18	エクササイズ ～12月26日(土) クリスマス展	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
29	温室無料デー 湯来さんぽ	30													

2015年 12月	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29	30
31							

2016年 1月	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1	2
3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31			

※開催日等は変更になる場合があります。

Pick up イベント

新潟県立植物園

開園記念日温室入館無料デー

11月29日(日)に限り、どなたでも観賞温室の入館が無料となります。

- 開館時間9:30～16:30(入館は16:00まで)

クリスマス夜間開園

- 12月23日(水・祝)、24日(木)の2日間
- 温室開館時間を19:30まで延長(入館締切19:00)
- ミニコンサート
23日、24日 18:30～(30分程度)



クリスマス展

- 11月18日(水)～12月26日(土)
- 会場/観賞温室第2室(有料エリア)

「ガーデンクリスマス」をテーマに、3mを超える6本のクリスマスツリーや、ポインセチアやシクラメン、エリカ、デンマークカクタスをはじめとした様々な草花を飾り、クリスマスを美しく演出します。会期中は、第1室(熱帯植物ドーム)で「ジャングルイルミネーション」も楽しめます。



ジャングルイルミネーション



ガーデンクリスマス

デンカビッグスワンススタジアム

新春フェスタ2016

- 1月11日(月・祝) 10:00～15:30
- 会場/会議室、ラウンジなど

ふだんはなかなか見ることのできない場所を回るスタジアムツアーや、フリーマーケット、ネイチャークラフトなど、楽しいイベントがいっぱい!皆様のご来場をお待ちしております。

※詳細が決まりましたら、スタジアムのホームページでご案内いたします。



フリーマーケット



スタジアムツアー

ネイチャークラフト

●グリーンスケッチは県関係機関、各市町村、図書館、病院などに配布しています。直接配達をご希望の方は下記連絡先「情報誌係」までご連絡下さい。